

M E S S A G E

「いごっそう」な、ふるさと高知



はやねちゃん はやおきくん おさごはんまん ひどしるちゃん よふかしおに
高知県「早寝早起き朝ごはん」運動イメージキャラクター ©やなせたかし



じしんまん つなみまん ゆうどうくん トラフ博士 たけさくくん ヘルパちゃん
高知県防災キャラクター ©やなせたかし



サニーくん サンゴちゃん
宿毛湾のたるま夕日をモチーフにした
土佐くろしお鉄道中村駅キャラクター
©やなせたかし・土佐くろしお鉄道

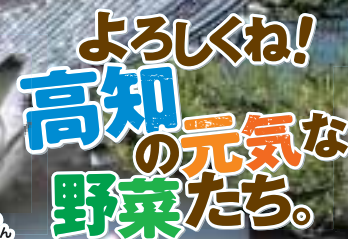


オウくん
母校である高知県立高知道手前高等学校のキャラクター
©やなせたかし・高知県立高知道手前高等学校

かずとよくん ちよちゃん おおたぐろくん
「功名が辻」シンボルキャラクター ©やなせたかし



みょうがの ミョーちゃん オクラの くらちゃん なすの ナゴちゃん きゅうりの キューゴさん ししとうの シシトくん こねぎの ネギコちゃん



ピーマンの しやうたくん メロンの メロさん 米なすの ナスゴさん にらさんの ニラゴさん
©園芸こうち販売促進事業実行委員会・やなせたかし

僕はもう88歳。18歳の時にグラフィックデザインの勉強をしたくて高知を出たので、70年くらい東京に住んでいることになる。ファインアートならば田舎でもいいんだけど、グラフィックをやる人間は、都会の中になくと感覚がついていけない。だから、僕は今でも新宿という都会の真ん中に住んでいる。

でも田舎はいいですね。のんびりしているし空気もいい。故郷に帰ると空気がいいんで、深呼吸したくなる。物価も安いし犯罪もそれほどない。この頃は田舎でも犯罪があるんで、びっくりにしている。ついこの間までは、みんな家のドアを開けっ放しで、人の家にもどんどん入って行っていた。

僕の住んでいた香美は僻地ですね、でもすばらしいところ。山の方に20分も行けば四国山脈。あっという間に秘境ですよ。秘境に行くのはすごく大変ってみんな思

うだろうけど、ウチの回りじゃ、秘境に行くのは簡単。「まんが甲子園」の審査員長をしているので、高知にはだいたい年に2、3回は帰っている。帰ると、地元の人に「おかえりなさい」と言われる。みんな顔を知っているんで、悪いことは一切できない。

土佐の人は、だいたいみんな「いごっそう」なんです。いごっそうとは一種の偏屈なんですけど、僕自身は意外とそうでもない。でもちょっとはいごっそうかな。「はちきん」というのは一種のおてんば。高知の女性は強いですよ。例えば東京廻りから高知に来ると、だいたい高知の女に捕まる。

いごっそうは高知県人とはあまり付き合わずに、県外の人間と良く付き合う。坂本龍馬がそう。交際が広い。高知の人間っていうのは、あんまり寄り集まらないね。北海道廻りの出身者なんかは、先輩が後輩の面倒を良

くみる。でも高知の人間は知らん顔ですよ。なぜかと言うと、高知は南の国なんです。南の国の人っていうのは、要するに暮らし易いんですよ。助け合わなくても、海に行けば魚が泳いでいるし、その辺には野菜がいっぱいあるし、なんとか食っていける。しかし寒い方の方は助け合わないとだめなので、先輩後輩よく助け合う。暑いところでも砂漠とかはすごく助け合うんですね。

それでも高知は貧乏県ですね。なぜかと言うと、要するに金を貯めないで全部使ってしまう。貯めなくてもなんとかなる。しかし暮らしが派手だから、一見するととても貧乏県とは思えない。とにかく宴会が好きで、しょっちゅう宴会をやっている。僕の実家なんか3日に1回は宴会をやっていた。僕はどこの家もそのくらい宴会をやっていると、それが普通だと思っていたのだけど、東京へ来たらそんな家はなくて驚いたね。

今は結婚式もホテルでやるようになったんだけど、昔は自分の家で、親戚一同全部集まって泊りがけで、3日間くらい朝から酒を飲んでいた。それが普通だから、家には夜具がいっぱいあったし、皿鉢料理の道具も揃っていた。

そんな故郷の人に頼まれて、高知のキャラクターをもう50体くらい作った。キャラクターを作ることはいいんだけど、本当はそんなに沢山作るべきじゃない。キャラクターさえ作れば、という安易なやり方は、あまり賛成できない。けれども、頼まれると断れなくて、結果的に沢山作ることになってしまった。せっかく作ったのだから、キャラクターたちが高知のためにもっと活躍してくれると嬉しいね。



ごめんえきお君 (後免駅) ごめんまちごさん (後免町駅) たてどらごちゃん (立田駅) のいちんどんまん (のいち駅) よしかわらな君 (よしかわ駅) あかおかえきんさん (あかおか駅) かがみあかんちゃん (香我美駅) やすにんぎょちゃん (夜須駅) にしぶんつきごちゃん (西分駅) わじきカッパ君 (和食駅) あかのカモメちゃん (赤野駅) あなないナスビさん (穴内駅) 球場ボール君 (球場前駅) あきうたごちゃん (安芸駅) いおきトラオ君 (伊尾木駅) しもやま ちどりちゃん (下山駅) どうのはま へんろ君 (唐浜駅) やすだアユ君 (安田駅) 田野いしん君 (田野駅) なはりごちゃん (奈半利駅) 「ごめんなはり線」のキャラクターたち ©やなせたかし